

## 議 事 録

- 1 会議の名称 令和5年度第2回滝沢市立学校給食センター運営委員会
- 2 開催日時 令和6年2月2日（金）  
午前11時00分から午後0時10分まで
- 3 開催場所 滝沢市立学校給食センター 2階 研修室

### 4 出席状況（氏名）

#### （1）出席委員及び欠席委員（敬称略）

出席委員…	会長	畑山	恵美	
	副会長	藤澤	英幸	
	委員	市村	康之	
	委員	舞良	昌孝	
	委員	江六前	仁史	
	委員	佐々木	英幸	
	委員	上野	高典	
	委員	長瀬	怜子	
	委員	白澤	仁	
	委員	山下	金吾	
	委員	中村	文雄	
	委員	大守	哲夫	
	委員	照井	カヅエ	
	委員	伊藤	紀子	計14名

欠席委員…	委員	熊谷	明宏	
	委員	高橋	邦明	
	委員	佐藤	正和	
	委員	佐藤	公信	
	委員	太野	忍	

#### （2）執行機関

教育長	太田	厚子	
教育次長	久保	雪子	
学校給食センター所長	松本	昭彦	（以下「所長」という。）
総括主査	宮田	聖子	
主任主査	工藤	秀磯	
主事	須東	美穂	

5 傍聴人の有無 なし

6 会議記録（発言者の要点を記載）

（1）開会

（2）教育長挨拶

（3）会長挨拶

〔会議の成立〕

委員 19 名中 14 名の出席となっており、「滝沢市立学校給食センター設置条例」第 8 条第 2 項により過半数に達しているため、本日の委員会が成立したことを報告した。

〔議事進行〕

滝沢市立学校給食センター設置条例第 7 条第 2 項により、会長が議長となる。ここより「会長」は議事進行を行うことから「議長」と記す。

（4）議事録署名人の指名

議長 最初に議事録署名人の指名をしたいと思っております。指名の方法は、どのような方法がよろしいでしょうか。

（委員から意見なし）

議長 特に意見がないようでしたら、事務局より提案してよろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

議長 それでは事務局をお願いします。

事務局 事務局といたしましては、滝沢南中学校長の江六前仁史委員と、滝沢市民生児童委員連絡協議会副会長の中村文雄委員をご推薦いたします。

議長 ただ今、事務局より江六前仁史委員と中村文雄委員の二人の推薦がありましたが、よろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。それでは、本日の会議の議事録署名人は、江六前委員と中村委員を指名いたしますので、よろしくをお願いします。

次に、会議の公開について、事務局から説明をお願いします。

事務局 運営委員会の議事に関しまして、滝沢市附属機関が開催する会議の公開及び会議録の公表に関する要綱第 3 条の規定により、会議は原則公開することとなっております。ただし、案件により、公開しないことも出来ます。原則どおり公開する場合は、同要綱第 9 条の規定により、会議録を市のホームページに掲

載することとなります。

議長 ただいま事務局から説明がありましたが、原則どおり公開することによろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

議長 それでは、公開といたします。  
(傍聴人なし)

#### (5) 報告

議長 それでは、5の「報告」に入ります。

(1) 令和5年度学校給食センターの運営状況について

(2) 学校給食費の収納状況等について

(3) 学校給食費の滞納繰越分の資料について

(4) その他

これらは、関連がありますので、一括で報告をお願いします。

それでは、事務局から説明願います。

事務局 (資料により説明)

議長 ただ今、事務局より説明がありました。質疑に入ります。

ご質問、ご意見がありましたなら、お願いいたします。

委員 全国的にニュースで報道された学校給食の問題がありました。一つは広島  
の給食調理会社が突然給食提供を辞めたと騒ぎになって、広島に限らずかなり広  
範に影響が出たと聞いています。公立小中学校の場合は食料調達までは委託し  
てないので、性質が違うと思うが、特に東北の地方都市では、作業者の安定的  
な確保が課題と言われていました。委託先の業務の安定的な維持について何かし  
らの点検や確認をしていただけたのかが1点目です。

それから2点目、もう一つの問題点が学校給食で使われている豚肉を国産と  
表示していたが偽装で外国産が使われていたこと。それもかなり長期に渡って  
行われていたという報道がありました。

当センターの場合は、具体的な産地について、特定の記述はありませんが、  
安全な食材確保という視点から、原料の調達先やその管理について、実際やっ  
ておられることがあれば、教え願いたい。

それからセンターの運営報告について、衛生管理を中心に質問をさせていた  
だきます。

一つは床および天井の補修の必要箇所、これについてはまだ行っていないと  
いうことでしたが、特に床とか天井は、調理室の場合、雑菌の問題が懸念され  
ると思っておりまして、冬場はまだいいのかもしれないのですが、実際に補修  
の予定も組めないという状態なのか。

それから今日の資料では触れられておりませんが前回の会議の際に、調理室  
内で湿度80%以下温度25℃以下を保てない日があると指摘されたというご

報告をいただきました。これについて、今年の夏に向けてどのような対処をしておられるのかお伺いしたい。

それから衛生管理の3点目ですが、今回の異物混入の件のご報告、非常に大事な項目だと思っております。

これに関連して、昨年資料を見たんですが、類似のところを見つけられなかったものですから、ここは前年なりそれまでに比べて、この異物混入の件数や内容で変化があり、増減があるものかどうか、お教え願いたいという点と、それから衛生管理とは別にこの(4)としてこの異物混入の項目を起こしていますが、衛生管理と異物混入というのは別のものとして捉えているのか、項目を分けているだけということなのか、お伺いしたい。特に異物混入の中このビニール片のところ。ビニール片、ガラス片、金属片、こうしたものが混入されるリスクというのは、かなり原因がはっきりしなきゃならないことだと思うので、これについてどのような背景があったのか教え願えればありがたい。

最後です。5ページの真ん中の表で学校給食の地場産の概要について触れていただきました。そして4ページの最初とつき合わせると、結局、令和5年度の納入量の見通しは3,826kgということになると。令和2年、令和3年の8トン代に比べると、4割ぐらい納入実績もダウンしていると理解していいのでしょうかという確認です。

所長 全国的な事件が二つありましたということで、広島市の調理業者が事業をやめるという事件がございました。

滝沢市の場合は、調理作業だけをお願いしております。人件費が高騰して事業継続できなくなることはあるかもしれませんが食材も市が調達しますし、水道光熱費は全て市が負担しておりますので、それらが値上がりしても、業者の方には直接の影響はないことと、運ぶトラックに関しましても別な業者に委託しておりますので、調理業務に影響はありません。

月に1回、定例会で打ち合わせしており、業務の情報交換をしています。さらに統括している北日本事業部からも年数回来所があり、情報交換を行っております。

万が一の場合は連帯保証業者さんがおりますので、そこが事業継承することになります。

神奈川県豚肉の国産偽装の件ですが、これに関しましては、成分表をいただいて確認をしています。偽装されていれば、わからないと思いますが、業者さんとの信用関係となります。

三つ目は、床と天井の直しに関しましては、令和8年、9年を予定しておりましたが、設備の故障が多く、先延ばしになる見込みです。

床は、塗装が若干剥がれており、そこに水が溜まって、菌が発生するっていうことは考えられますが、きちんと清掃しております。床、天井の修繕時期は確定ではございません。

四つ目、室内調理室内が湿度80%以下温度25度以下というところですが、エアコン自体は令和3年度に更新しておりましたが、施設の構造上、かなり屋根が高いことと、密封は困難で常時換気してる状況があり、そのくらいの効果が出ていません。

五つ目が、異物混入についてですが、事故という扱いではなく、件数の報告です。

よくあるのは髪の毛でありまして、調理段階で入ってるか、学校の方で入ってるかは、不確定のものもありました。いずれ調理する業者には、その都度、こういうことがありましたということで、再徹底していただいております。

異物混入の報告については、学校には全てお知らせくださいとお願いしておりました。

異物混入の件数に関しましては、例年とほぼ同じぐらいです。異物の中でビニール片がありました。材料が入ってくるビニール袋の切れ端だったことを確認できたものもございます。製品加工段階で入っていたものは、納入業者に注意喚起しております。

地場産品、生産供給組合から納品されるものは減っています。このセンターの場合は、納品される数量と規格の条件があり、それに満たない場合、組合から受入れできません。市場からの納品日と生産組合からの納品日は分けておまして、組合が予定量納入いただけないときはキャンセルということになって、改めて市場からの納品をお願いしております。

議長 質疑等ほかになれば、報告(1)(2)(3)(4)を、これで終了してよろしいでしょうか。

委員一同 はい。

#### (6) 議題

議長 それでは、6の「議題」に入ります。

議題(1)「令和6年度学校給食センターの運営について」事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

議長 ただ今、事務局より説明がありましたので、質疑に入ります。

ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

委員 給食関係予算で質問です。

給食材料費の6年度の予算額が2億8,300万円、令和5年度末の見込み額は2億8,800万円ということですから、500万円ほど令和6年度予算の方が低くなってますが、詳しく資料を拝見すると、給食対象人員が令和5年に比べて2%ぐらい減ずるという見通しのようですが、食料品関係の値上がり考えたときに、単価は変わらないという見通しで本当に大丈夫なのか、確認をさせていただきたい。

それから、給食センターの運営というと範囲を越えてしまうかもしれないのですが、子供の意見表明権の問題ですね。こども基本法が、去年の春施行されていますけれども、用語としては子供アドボカシーとかいういろんな用語が様々な分野で聞かれるようになってきているんですが、子供にとって一番身近なこの給食について子供の意見を聞いて反映していくという取り組みを今後進められるような、むしろこれは教育委員会の方の話なのかもしれないんですけど、そのような計画があればお伺いをしたいです。

所 長 それでは一つ目の食材料費が、500万円ぐらい少なくなっていることについて、来年の子供が減っています。今回値上がりで見込んでいるのは、令和4年から5年に牛乳とご飯が値上がった分を市が負担するという事で増やしています。

なお、令和5年から6年に値上がる分、今度上がる分が足りなくなりますが、今回も令和5年では12月補正として、牛乳の値上がり分を補正予算要求し、約500万円増額補正させていただき、給食費を値上げしないで、市が負担しております。

2番目の子供アドボカシー。こども基本法の中にありますが、子供の意見を聞き、政策にも反映しましょうという内容です。現在給食センターでは希望献立を実施しており、直接子供たちの意見を取り入れております。できるだけ希望には応えられるように、調整させていただいております。

その他には、食に関する指導ということで、学校に行って、栄養教諭が授業しますが、その業間に、何かこれ食べたいとか、これ出してねとかの話が直接あり、それを2ヶ月後ぐらいの献立に採用している例はあります。

子供に関しての意見収集する場合は希望献立いうところで、その部分は実施しております。

議 長 他にございますか。

委 員 一つお伺いしたいことがあって、地産地消の推進の目的ってなんですか。

所 長 元々は農家さんの方で、自分が作った物を食べてもらいたくて、食材を届ける会というのから始まっておりまして、それが今では生産供給組合という団体を作ってもらって、そこから供給していただいています。一番最初は自分たちが作った野菜を給食で使えないでしょうかという有志の集まりが始まりです。

委 員 実は私、供給する側のリンゴ農家で、一番最初のスタートはそういう話だったんでしょうけれども、実際のところ今現在はどういうふうになっているのか。当初の目的を持ったまま供給組合ってというのが存在してるのかなと感じます。

もちろん私自身も子供がお世話になっているし、食べさせたいという気持ちはもっていますので、就農して20年ぐらいなるんですが、毎年のように納めてきましたけど。今年は例年の半分ぐらいでした。地産地消の本来の目的とは考えると、農業生産者が納めたいって思いだけじゃなくて、食べる方がやっぱり子供たちが滝沢市の特産品はスイカだとかリンゴだとか、いろいろそれ

を知るものすごくいい機会であると思う。今回献立表も見せていただき、もちろん毎月うちに来てるんですけども、私はちゃんと見てなくてすいません、「〇滝マーク」にも気づかなくて。これはいつからですかね。

事務局 4、5年以上前からです。

委員 納める日に、子供に今日はうちのリンゴが出るぞっていつも言ってたんですけど、うちの子がこれうちのリンゴだよって学校で言っても、嘘つけという感じだったんです。なんかがっかりして帰ってきて本当にそうなの？と聞かれて、いや本当だよと言うんですけど、子供もちょっとがっかりしてたんで。リンゴですけど、お話あった通り規格が厳しいです。リンゴだと赤いリンゴを出荷するにあたっては、全面真っ赤じゃないと八等分するので、どっか赤くなってない部分のリンゴがいった子は、みんな赤いのに自分だけ青いやつって、何か本当にあるかどうかわかんないですけど、それがいじめとかあるっていうので、本当にこっちは必死で、真っ赤なリンゴを作って、大きさもリンゴって大きなものから小さいものまでできるんですけど、そんな中から給食の規格に合うリンゴをお店で販売するもの以上に気をつけて選別して納めるんですけども、それだけ頑張ってるだけですけども、それが滝沢のリンゴだって知らないで実際に子供たちは食べてるんだという状況を感じてきたので、もちろん「〇滝マーク」がついているので、ちゃんと見てる家庭ではわかって食べるんですけども、一つお願いというか、できれば「〇滝マーク」があるときには、おそらく一番最終的には各クラスの担任の先生だと思うんですけども、今日のこれは滝沢のリンゴだよとか、現場で一言付け加えていただければ子供たちも本当なんだと感じる

ことができると思うし、地産地消の推進というのは、単に地元の食材を使って調理することだけで終わらないで、それを使ってるんだということ子供たちがその場でわかって食べるという機会をつくってほしいと思います。現場の先生方は大変で余裕はないのかもしれませんが、ちょっと意識すれば、できる先生はそれをやるという状況が生まれれば、供給してる側としてはありがたいし、目的が達成されると思います。

事務局 ご意見ありがとうございます。「〇滝マーク」がついている野菜ですけども、献立表を配布するときに、例えば8月22日であれば麻婆豆腐の中に人参何キロ、ネギ何キロって、これは滝沢産の野菜だよという文書を各学校の給食担当の先生に毎月こちらで配布します。全部の学校は把握できていないのですが、学校によって、それを全部各クラスのボックスに入れて、今日この野菜が使われているよとか放送で紹介している学校もあります。年度末に私達もアンケートを取りますが、そこでは、こんなに滝沢産の野菜使われているのはすごいですって子供たちが言ってるよとか、リンゴおいしかったよっていう声もありましたので、学校によってはそのようにして地場産を紹介している学校もありますので、紹介はしていただいていると思います。

所 長 今回の生産供給組合のシステムとすれば、献立ができて、使う量を半分お願いしています。

リンゴの場合は、機械処理します。機械に入らないと手で切らなければならず、最高で5, 200食ぐらい作ってますので、規格は大事です。

学校でのPRに関しましてはアンケート結果を見ながら、広めていければと思います。滝沢の特産はというとスイカと言われるんですが、スイカが採れる頃は学校が休みだったりします。この前はスイカ果汁を使ったゼリーは出させていただきましたが、保存できるものでなければなりません。特産を作って地産地消としたいのですが、今は、地元で採れた野菜を使っていることだけで、特産品を使ったメニューにはなっておりません。

議 長 他にありませんか。

委 員 給食費の滞納は本当に長年あるような気がして、20数年前は滞納が滝沢村が全国でワースト1になったことが新聞に出たこともあったんですけども、コンビニ払いをすることで、未納もだいぶ改善されてきていると思います。今の12月現在で、400万円くらい滞納があるとのことですが、2月、3月の間にどのくらい収納が見込めるのか。

滞納する家庭も、どういった家庭なのか。支払えるけれども支払わない家庭もあると聞いたりする。いろいろ工夫はされているとは思いますが、13ページの6番、給食費の収納率向上のところで、⑤の児童手当から差し引く納付方法とあるが、これはみんな差し引くことで考えているのか。全員が納める方法にしないと、払えるのに払わない家庭と、一生懸命毎月大変だけでも支払っている家庭ももちろんあると。矛盾してるなと感じる。すべての未納が回収されるようになってなかなかならないものかと。それで、児童手当から差し引くというのはどのような方法なのか教えていただきたい。

所 長 払えるのに払わない人はいるかもしれません。現在400万円くらい未納がありますが、督促等を出すと支払っていただける人もいますので、例年であれば年度末には200万円くらいまで減ります。児童手当に関しましては、全員ではありません。その時に滞納がある方で、希望する方が対象で、自動的に児童手当から給食費を差し引いてもよいという意向がある方から申し出をいただいております。児童手当の支給時に未納がある場合は、その分を差し引かせていただいております。よって、全員ではなく希望する方だけが対象です。

議 長 質疑等ほかになれば、お諮りしたいと思います。

事務局からの説明のとおり了承したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

委員一同 異議なし。

議 長 ありがとうございます。「異議なし」とのことですので、

議題(1)「令和6年度学校給食センターの運営について」は、了承することといたします。



以上で議事を終了します。ご協力ありがとうございました。

所 長 ありがとうございました。

(7) その他

所 長 それでは、7の「その他」に入ります。

事務局からは特にございませませんが、皆さんから何かございますか。

委員一同 (なし)

所 長 以上をもちまして会議の一切を終了させていただきます。

ありがとうございました。

(閉会時刻 午後0時10分)

## 7 会議資料の名称

令和5年度第2回滝沢市立学校給食センター運営委員会 資料

「令和5年度第2回滝沢市立学校給食センター運営委員会 次第」

「滝沢市立学校給食センター運営委員会委員名簿」

「報告(1) 令和5年度学校給食センターの運営状況について」

「報告(2) 学校給食費の収納状況等について」

「報告(3) 学校給食費の滞納繰越分の資料について」

「報告(4) その他」

「議題(1) 令和6年度学校給食センターの運営について」

この議事録は、その内容が正確であることを証するためにここに署名します。

令和 6 年 2 月 19 日

会長（議長）

畑山東美

議事録署名人

江六前 仁史

議事録署名人

中村文雄